

第 1 2 回世界シニアバドミントン選手権出場者決定順

1. 令和 6 年度全日本シニア選手権大会でベスト 8 位内に入賞したもの。
 - ・ 令和 6 年度全日本シニア選手権大会に出場した年齢枠に出場すること。
 - ・ 令和 6 年全日本シニア大会上位入賞者（以下、上位入賞者）順に選任する。ただし、上位入賞した種目に限り優先権がある。
 - ・ 順位同率（成績がベスト 8 の方）の場合は、敗退時の相手選手の順位により決定する。
 - ・ 上位入賞者で、出場種目（年齢枠）の変更は原則認めないが、出場者選任後、当該種目が定数に達していなかった場合は、変更を認める。
 - ・ ダブルスペアを変更の場合、両方が上位入賞者であれば申込みを認める。ただし、優先順位は、最下位となる。
 - ・ 出場者決定後、他種目に空きがある場合、出場者決定者同士の 2 種目、3 種目エントリーを認める。
2. 各都道府県バドミントン協会が推薦したもの(若干名)。
 - ・ 1 にて出場者決定後、出場枠に空きがある場合、出場できる。
 - ・ 下記順による優先順位とする。
 - シングルス
 - (1) 令和 6 年度全日本シニアバドミントン選手権大会成績順
 - ダブルス
 - (1) 上位入賞者と出場者がペアを組むダブルス
 - (2) 上記の場合、上位入賞者順
 - (3) 上位入賞者とペアを組まない者は令和 6 年度全日本シニアバドミントン選手権大会成績順
 - (4) 出場権決定後、他種目に空きがある場合、2 種目、3 種目のエントリーを認める

以上